Pt100温度センサーの設定例

<解説>

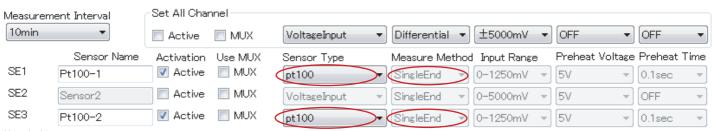
Pt100は温度に応じた抵抗値の変化を利用した温度センサーです。MIJ01は抵抗値を計測する事が直接的には出来ませんが、プレヒートによる定電圧を 使った計測が可能です。Measurement MethodでSingleEndを指定すると、Sensor TypeにPt100を指定できます。(Differentialの時には選定できませ ん。) この段階で、InputRange、PreheatVoltage、PreheatTimeは自動設定される仕組みです。配線には並列抵抗、端子台が別途必要になります。

Measure Method SingleEnd Sensor Type Pt100

自動指定 (0-1250mV) Input range Preheat Voltage 自動指定(5V) Preheat Time 自動指定 (0.1sec)

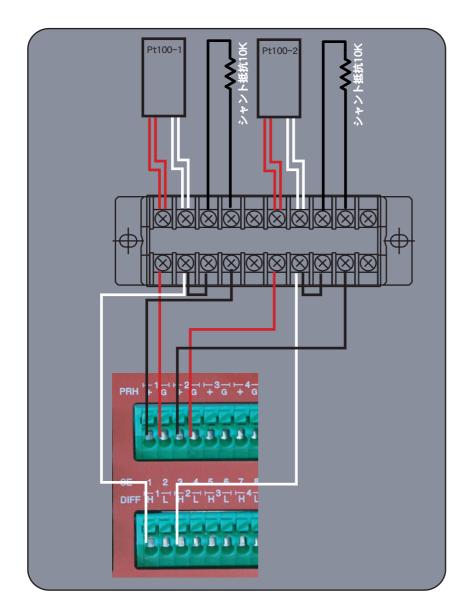
<設定画面>

プレヒート端子が8個なのでSEと数が合いません。SE1, SE3というふうに1個飛ばしで接続する方法になります。



<接続方法>

図の通りになります。4線式を例にした配線です。2線式、3線式も同様です。シャント抵抗は10Kを使います。動作はプレヒート電圧を使って、シャント抵抗で 分圧され、Pt100側を電圧値として読み、ELOGの表示や記録は温度(℃)の単位で行われます。シャント抵抗は温度係数がなるべく良い物を選定してください。例として PTF5610K000AZEBなんかは値段と性能のバランスの観点でお奨めです。



Environmental Measurement Japan



日本環境計測株式会社 〒811-0215 福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号電話:092-608-6412 FAX:092-985-7844